



暮らしの情報

いづみ

特集号

千葉市消費生活センター

目次

- 悪質商法のトラブル事例と防止ポイント 2・3面
- 消費生活センターってどんなところ? 4面



消費者教育ポスター 入賞作品決定!

テーマ 「ぼくの・わたしのエシカル消費宣言」



市内の小・中学生を対象に「消費者教育ポスター」を募集しました。

「エシカル消費」について真剣に考え、思いを込めて表現された作品が多数寄せられました。その中から入賞作品10点をご紹介します。

審査員
総評

色彩や発想が豊かで「ぼくの・わたしのエシカル消費宣言」が個性豊かに表現されています。
テーマが明確で、発達段階に応じた技法の工夫も見られ、環境への意識を高める魅力的な作品が多く見られました。

優秀賞



有吉小学校2年
佐藤 舞音 さん



新宿中学校1年
船岡 慶吾 さん

エシカル消費ってなに? ~あなたの買い物が未来を変える~

「エシカル」とは「倫理的・道徳的」という意味です。「人や地域、社会や環境にやさしい買い物」のことをエシカル消費と呼びます。自分にも社会にも良い買い物として、注目されています。

小・中学生のポスター入賞作品や身近な取り組みを通して、未来につながるエシカル消費を考えてみませんか。

入賞作品展示日程

1/20(火)～2/2(月) *最終日は午前10時まで

場所 千葉モノレールステーションギャラリー
(千葉駅改札内)

消費生活 センター賞



打瀬小学校1年
朝日 麦 さん



検見川小学校2年
浅野 菜々子 さん



有吉小学校5年
鈴木 帆野香 さん



有吉小学校1年
鬼島 佳帆 さん



検見川小学校2年
小堀 花純 さん



検見川小学校4年
吉越 遥 さん



緑町中学校2年
石田 美礼 さん



朝日ヶ丘中学校3年
若月 望嘉 さん

● フードドライブに参加しよう!

フードドライブとは、家庭で余った食品を寄付し、生活に困っている人などに届ける活動です。余った食品を捨てることなく、必要としている人のもとで役立てることで、食品ロスの削減にもつながります。市内の店舗や施設で実施しており、気軽に参加することが可能ですが、ぜひご協力ください。



詳しくは、[千葉市 フードドライブ](#) または

● フェアトレードタウン認定に向けて

フェアトレードとは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」です。

市では、国際産直（インターナショナル・フェアトレード）、地産地消（ローカル・フェアトレード）、障害福祉（チャレンジド・フェアトレード）の3つの分野からフェアトレードの普及・啓発に取り組んでいます。

また、市民・小売店・企業・学校・行政などが一体となってフェアトレードの理念を支持し、運動の輪をまちぐるみで広げる「フェアトレードタウン」の認定取得を目指しています。

